



# 法政哲学会 第37回大会

12:50～13:40

ヘーゲル哲学における幸福について

小井沼広嗣 (法政大学兼任講師) 司会 大橋基 (法政大学兼任講師)

13:40～14:30

ベルクソンの実証的形而上学構想について

松井久 (法政大学兼任講師) 司会 松本力 (法政大学兼任講師)

14:40～15:30

ミル経験主義とプラグマティズム

長谷川悦宏 (法政大学兼任講師) 司会 内藤淳 (法政大学文学部准教授)

15:30～16:20

達磨の無心哲学と行為理論 — その今日的意義と敦煌文書の再構成 —

側瀬登 (元国立群馬高等専門学校講師) 司会 菅沢龍文 (法政大学文学部教授)

16:30～17:50

特別講演

プラトニズムの歴史における『ティマイオス』の伝統

土屋睦廣 (早稲田大学講師) 司会 奥田和夫 (法政大学文学部教授)

2017年5月27日 (土)

会場

入場料 無料

法政大学市ヶ谷キャンパス  
ボアソナードタワー26階

問合せ先

法政大学文学部哲学研究室内

法政哲学会事務局 (03-3264-5438 [tetsugakukai@phs.i.hosei.ac.jp](mailto:tetsugakukai@phs.i.hosei.ac.jp))

背景 アンティオキア (トルコ)